

PRESS RELEASE

メール誤送信対策ニーズへのワンストップ対応のため

「m-FILTER MailAdviser」ブランドを見直し

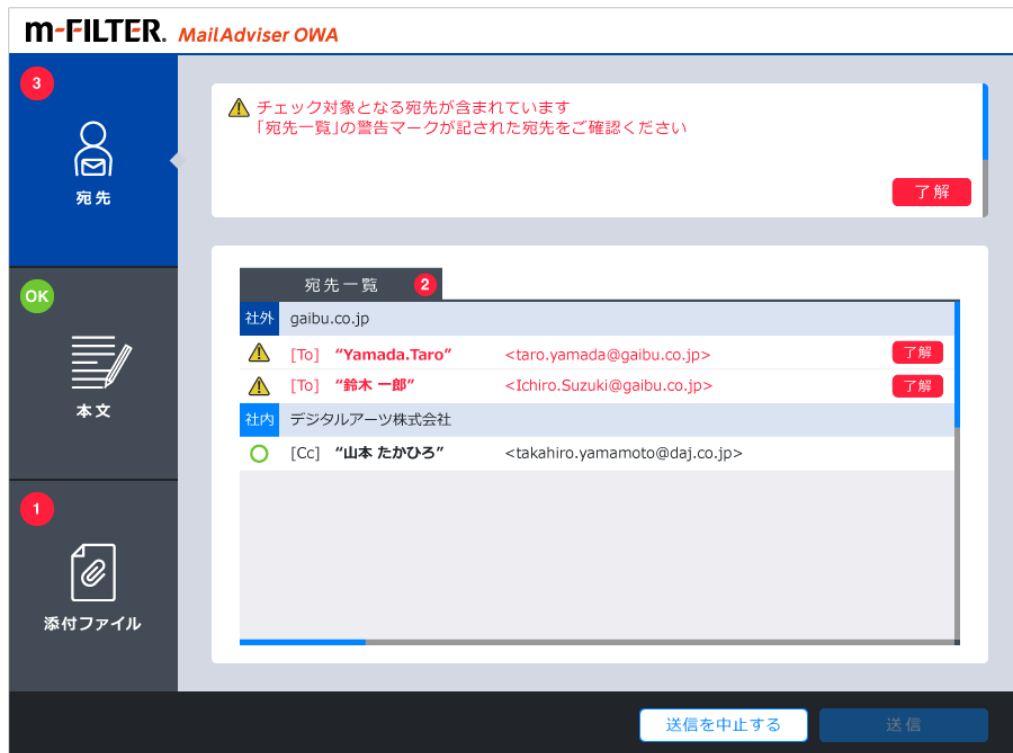
～ブランドメッセージやコミュニケーション、価格体系を2024年4月1日より刷新～

情報セキュリティメーカーのデジタルアーツ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:道具 登志夫、以下 デジタルアーツ、証券コード 2326)は、2024年4月1日より「m-FILTER MailAdviser OWA」の製品名称を変更し、「m-FILTER MailAdviser」にブランド統一することで、本ブランドのブランドメッセージやコミュニケーション、価格体系の刷新を実施することを発表します。



Web版 Outlook (OWA) に対応したポップアップ型メール誤送信対策製品「m-FILTER MailAdviser OWA」

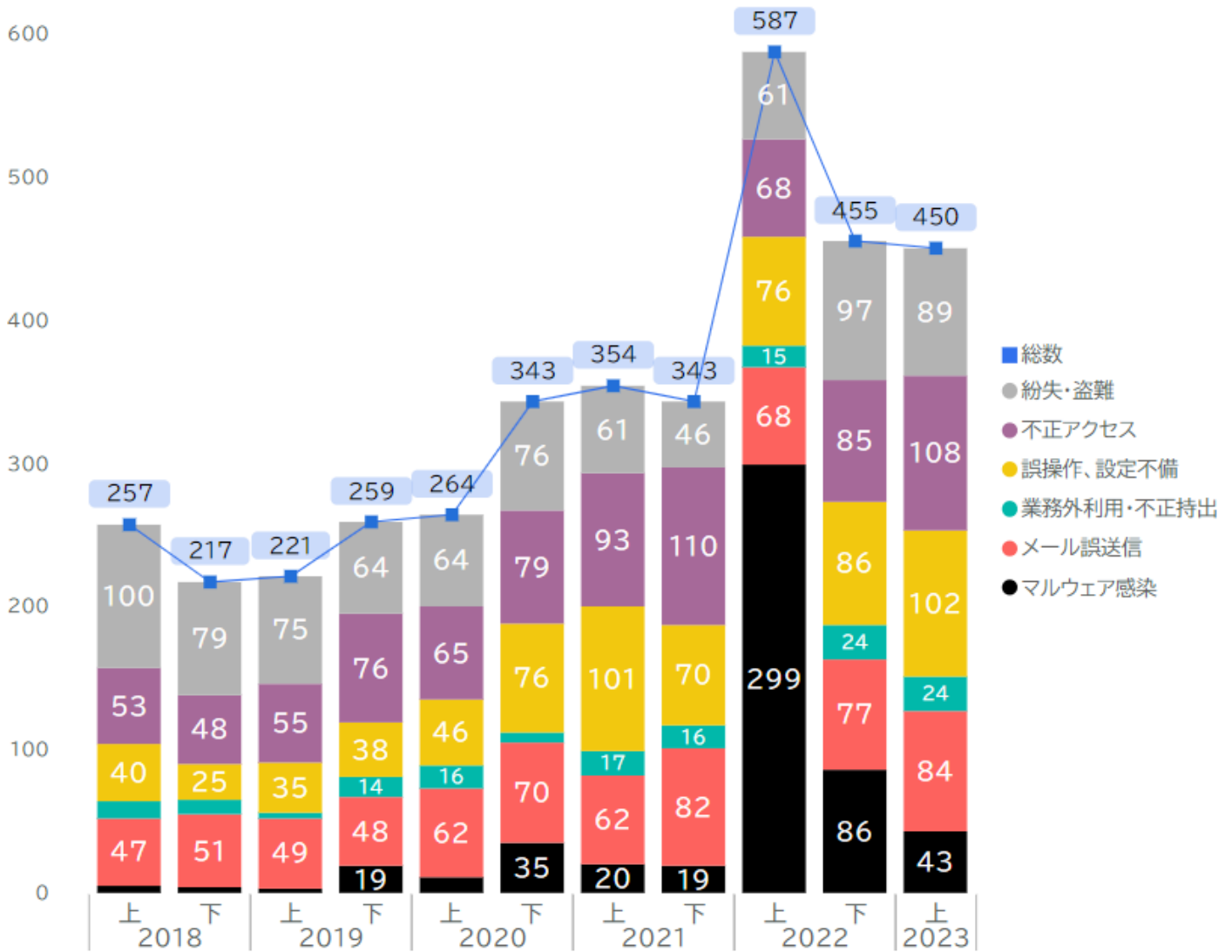
「m-FILTER MailAdviser OWA」は、Microsoft 365 環境でメール送信時にポップアップ画面を表示して宛先や本文、添付ファイルなどに間違いがないか、誤送信リスクの気付きを与え誤送信を防止する製品です。さらに添付ファイルを暗号化してデジタルアーツが提供するオンラインストレージに自動的にアップロードする仕組みも搭載し、PPAP(ファイルをパスワード付き ZIP ファイルにしてメールで送付し、パスワードを別送するファイルのやり取り)対策としても有効です。



「m-FILTER MailAdviser OWA」が生まれた背景

近年、メールの誤送信によるセキュリティインシデントは増加の一途をたどっています。デジタルアーツの独自調査によると、2023年上半期におけるメール誤送信の国内セキュリティインシデントは半年間で84件にも上り、2018年の調査開始以降年々増加しており、過去最大のインシデント件数となっています。

国内セキュリティインシデント



【図 1】国内セキュリティ インシデント

このような状況からメール誤送信に課題を感じるユーザーが増加したことや、働き方の変化により Web 版 Outlook(OWA)の利用が増加したことを受け、様々な環境で安全、かつ快適に業務を行っていただきたいという思いから、2023年7月4日に「m-FILTER MailAdviser OWA」の提供を開始しました。

デジタルアーツのメール誤送信対策製品のブランド戦略の見直し

デジタルアーツでは、クライアント型 Outlook などと連携できるポップアップ型メール誤送信対策製品「m-FILTER MailAdviser(メーラー版)」の提供を 2013 年 12 月より開始し、現在 22 万人以上のユーザーにご利用いただいています。

メール誤送信対策製品としてのブランド戦略見直しの一環で、「m-FILTER MailAdviser OWA」と「m-FILTER MailAdviser(メーラー版)」を「m-FILTER MailAdviser」にブランド統一(「m-FILTER MailAdviser OWA」の製品名称変更)し、ポップアップ型メール誤送信対策製品としてのブランドメッセージやコミュニケーションの刷新を 2024 年 4 月 1 日より実施します。

m-FILTER[®]

MailAdviser

「m-FILTER MailAdviser」に製品ブランドを統一することで、Microsoft 365 環境で Outlook をご利用のお客様や Microsoft 365 を利用せずに Outlook、Becky!、Thunderbird をご利用のお客様など、様々なメール環境に対して、1サービス単体としてではなく、統一ブランドとしてお客様のメール誤送信対策ニーズに柔軟に対応してまいります。

製品価格の統一とキャンペーンの実施

製品ブランドとして「m-FILTER MailAdviser」に統一することに伴い、現在の「m-FILTER MailAdviser(メーラー版)」の価格を変更し、「m-FILTER MailAdviser」として製品価格を統一します。また「m-FILTER MailAdviser OWA」から「m-FILTER MailAdviser」に変更されるタイミングでより多くの方に利用いただきたく、キャンペーンの実施を検討中です。「m-FILTER MailAdviser(メーラー版)」の製品価格変更と、「m-FILTER MailAdviser」のキャンペーン情報については、詳細が決まり次第ご案内します。

■「m-FILTER MailAdviser OWA」

「m-FILTER MailAdviser OWA」は、OWA (Web 版 Outlook)に対応したポップアップ型メール誤送信対策製品です。メール送信時にポップアップ画面を表示し、誤送信チェック作業をメール送信者に促します。ファイル送信時にデジタルアーツが提供するクラウドストレージにファイルを自動的にアップロード・暗号化し、“脱 PPAP”に対応したファイル送付が可能です。

<https://www.daj.jp/bs/lp/mailadviser-owa/>

デジタルアーツ株式会社 概要

Web、メール、ファイルなどのセキュリティソフトウェアの提供を核に事業展開する情報セキュリティメーカーです。

1995 年の創業以来、「より便利な、より快適な、より安全なインターネットライフに貢献していく」を企業理念とし、有害情報の閲覧を制限する Web フィルタリングソフトを開発、以来企業・公共・家庭向けに情報セキュリティ製品を提供しております。

東京都千代田区大手町 1-5-1 大手町ファーストスクエア ウエストタワー14F ▶URL: <https://www.daj.jp/>

<本リリースに関するお問い合わせ>

デジタルアーツ株式会社 広報担当 関・宮内 TEL : 03-5220-1670 / E-mail : press@daj.co.jp

※ デジタルアーツ、DIGITAL ARTS、i-FILTER、i-FILTER Anti-Virus & Sandbox、i-FILTER@Cloud Anti-Virus & Sandbox、i-FILTER@Cloud D アラート発信レポートサービス、info board、Active Rating System、D-SPA、Anti-Virus & Sandbox for D-SPA、NET FILTER、SP-Cache、White Web、ZBRAIN、クレデンシャルプロテクション、ホワイト運用、m-FILTER、m-FILTER MailFilter、m-FILTER Archive、m-FILTER Anti-Spam、m-FILTER Anti-Virus & Sandbox、m-FILTER@Cloud Anti-Virus & Sandbox、m-FILTER@Cloud D アラート発信レポートサービス、m-FILTER File Scan、Mail Detox、m-FILTER EdgeMTA、EdgeMTA、FinalCode、DigitalArts@Cloud、Desk、Desk Event、StartIn、f-FILTER、D アラートおよび D コンテンツその他の弊社・弊社製品関連の各種名称・ロゴ・アイコン・デザイン等はデジタルアーツ株式会社の登録商標または商標です。

※ その他、上に記載された会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。